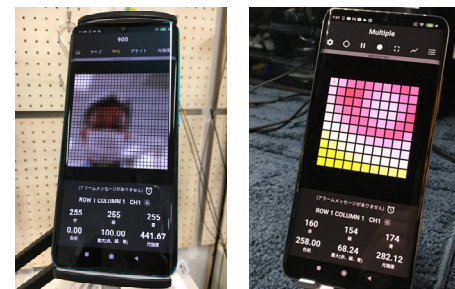


AKUTAGAWA LABORATORY

世界中の市民が安全・安心な暮らしを享受できるようにするために、防災目的のモニタリングやインフラの状態監視を合理的に行うための技術開発を産学連携チーム（OSV研究会）で推進しています。



電力有りで稼働するセンサー、光を有効利用するセンサー、電力無しで動作するセンサー、プラスチック光ファイバーセンサーなどを開発し、計測されたデータの状況が人間の視覚に届くような仕組みを提案しています。

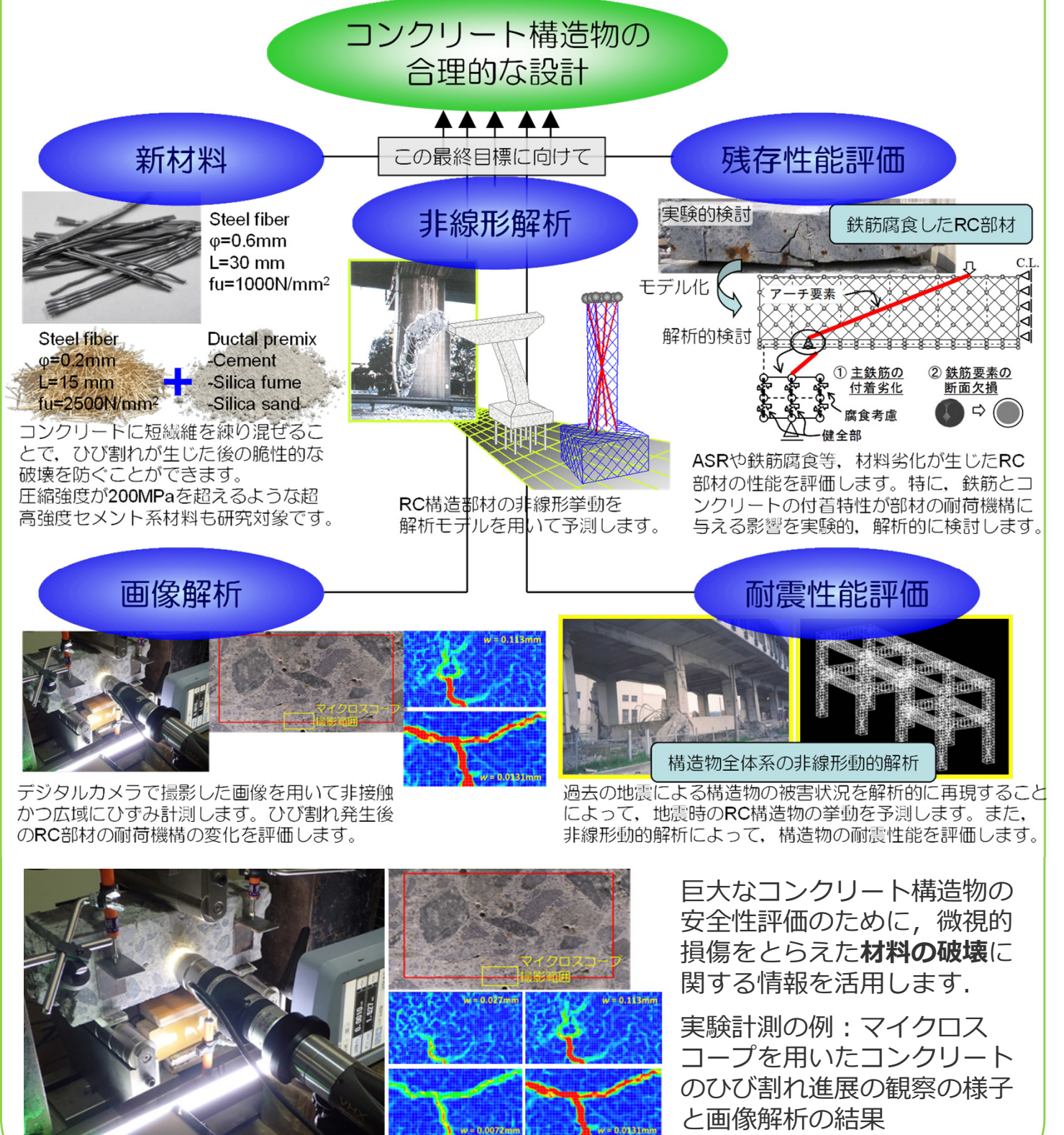


現在開発中の画像処理アプリ（Android OSで稼働）を使用すれば、多様なモニタリングを多チャンネル（1000ch以上）で実施できるようになる予定です。

MIKI LABORATORY

神戸大学 コンクリート

道路、鉄道、ダムなどの構造物について、人々が安全に、安心して、長く使用できるようにするため、新たに建設する構造物でもメンテナンスを重視した設計方法、既存構造物の安全性評価の方法について研究しています。



安全・安心の向上を図りたいという世界共通の需要に応えるべく、神戸大学発の技術を世界に発信しています。